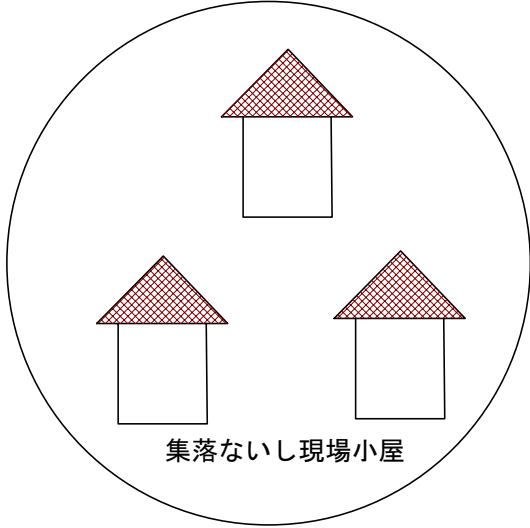
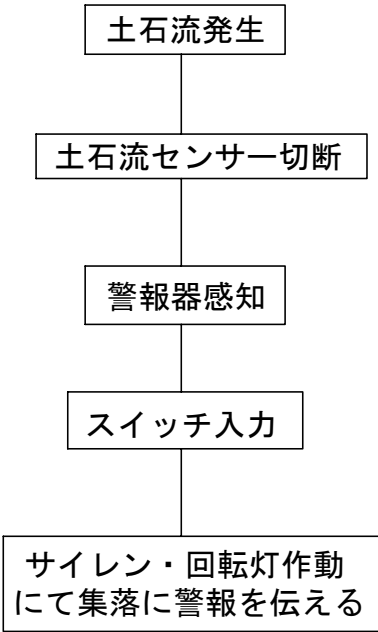
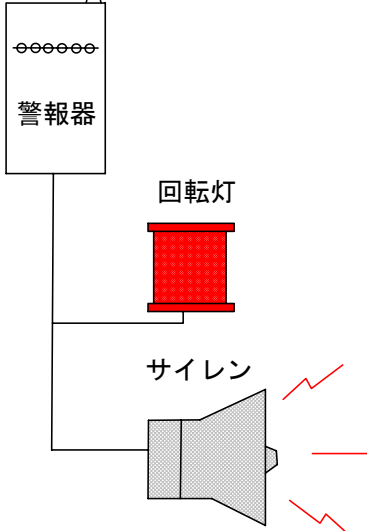
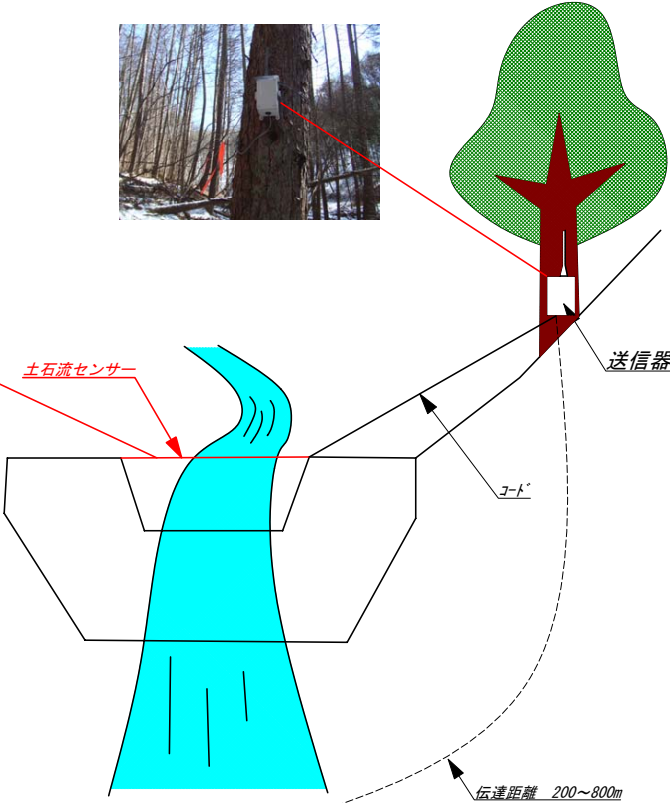


土石流センサー模式図



※堰堤等が設置場所がない場合は、立木等に設置する



無線式ワイヤーセンサー(土石流センサー)のメリット

1. 設置時間が短時間で済む(緊急対応に有利)
2. センサー側のコードには、ワイヤーが入っており、動物による誤報が少ない(200kg以上の張力がかかると、線が切れません)
3. 送受信機間が無線の為、有線と違い、動物により線を噛み切られる心配がない(有線だと警報が出なくなる)
4. 無線の為、道路や河川など、通行の邪魔にならない
5. 警報機と受信機が一体になっており、設置場所を自由に選べる
6. 送受信の距離は、オプションアンテナを使うと約2~3kmでも可能。中継機もあり、地形などの条件に左右されない
7. 複数の送信機(センサー)を1台の受信機で管理が出来る
8. 受信・警報機も増設が可能である為、警報を知らせたい地域が広範囲の場合でも対応が可能
9. ソーラーで充電する為、保守にも手間がかからない
10. 作業が簡易な為、設置・工事費が安価



ワイヤーセンサー設置例(堰堤上、堆積物下部)

受信・警報機設置例

実績: 隠岐の島町 9現場、10基 平成19年9月~10月
西ノ島町 2現場、4基 平成19年9月~10月
他、島根県、北海道、長野県、福井県、三重県、京都府、新潟県、山形県など 46現場、計55基(協力業者実績含む)
平成19年 10月31日時点